

福祉もりおか

2017 11.15
No.188

社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会 盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター TEL:019(651)1000 FAX:019(622)4999 <http://www.morioka-shakyo.or.jp/>

第56回盛岡市社会福祉大会



今年で第56回を迎えた盛岡市社会福祉大会が10月24日、盛岡市民文化ホール・大ホールで開催されました。大会当日は多くの市民の皆様にご出席いただき、「一人ひとりが小さな気遣いや思いやりの心を持ち、みんなで支え合いのできる地域づくり」など、6項目が大会宣言として採択されました。

大会では、長年にわたり社会福祉の発展に功績のあった個人83名および9団体に盛岡市長感謝状、盛岡市社会福祉協議会会長表彰状等が送られました。

また、福祉作文・福祉標語コンクールで最優秀賞受賞の児童・生徒8名の表彰と朗読発表がおこなわれました。

記念講演では、ラジオ番組等でご活躍されている大原敬子さんを講師に迎え「親子・家族のコミュニケーション—いくつかになっても親は親、大人になっても子どもは子ども—」と題し、ご講演いただきました。

ラジオで聞く大原敬子さんとはまた違った「家族」を題材にした講演に、来場された方々は真剣に、また、時に笑顔で聴き入っていました。



講師の大原 敬子さん

第56回盛岡市社会福祉大会表彰者

・市長感謝状

高橋 勝 (仁王地区民協)
内藤 葉子 (山岸地区民協)
工藤 智子 (上田地区民協)
佐々木美喜子 (同)
花田 陽子 (河南地区民協)
斉田ミヤ子 (乙部地区民協)

・会長表彰

一兜 民子 (仁王地区民協)
遠藤 典子 (山岸地区民協)
深倉美恵子 (同)
工藤 優子 (上田地区民協)
大村 恵子 (同)
池野 清彦 (緑が丘地区民協)
玉山知瀬子 (松園地区民協)
長谷川佳輝 (同)
築田美智子 (青山地区民協)
浅沼よし子 (河南地区民協)
中野 瑞枝 (同)
立花妃恵子 (米内地区民協)
泉川 和子 (繋地区民協)
岡野 知子 (永井地区民協)
佐藤 公治 (一般財団法人青い鳥)
木村 浩資 (社会福祉法人小原慶福会)
大森 貴子 (同)
千葉 明美 (社会福祉法人育心会)
阿部 栄子 (同)
山口 君子 (同)
大谷 千幸 (同)
千田 圭子 (同)
岩間奈津子 (社会福祉法人一誠会)
雫石 恵子 (同)

藤川 未来 (同)
菅野 秀幸 (社会福祉法人岩手愛児会)
小野寺絵里 (同)
五十嵐史枝 (同)
工藤 綾子 (同)
金本美紀子 (社会福祉法人岩手しいの木会)
菊池 博 (社会福祉法人河北会)
吉田 富榮 (同)
三浦 泰子 (社会福祉法人善友隣保館)
佐藤 保 (社会福祉法人長松寺会)
石ヶ森弘行 (同)
植村 智子 (同)
村田久里子 (社会福祉法人天昌寺福祉会)
福田 美江 (社会福祉法人撫子会)
及川 敦 (同)
下田 幸枝 (同)
長岡 弘司 (同)
小野寺由美 (同)
菊池 悟 (同)
佐々木順子 (同)
小野のぞみ (同)
高橋 聖美 (社会福祉法人光の園)
高橋美代子 (社会福祉法人福振会)
觸澤弥恵子 (同)
信夫 崇宏 (社会福祉法人藤実会)
岩澤 一哲 (同)
小森 健一 (社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会)
小笠原哲也 (社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団)
岩館 弘幸 (社会福祉法人玉山秀峰会)
蛭名裕梨香 (同)
中居 トシ (同)
吉田 右嗣 (同)

高松 則行 (岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会)
横澤 忠 (社会福祉法人岩手県視覚障害者福祉協会)
小笠原安夫 (本宮地区福祉推進会)
阿部 吉則 (盛岡市少年指導員連絡協議会)
町田トシミ (盛岡市保健推進員協議会)
目時 芳枝 (同)
藤村美那子 (同)
高橋 節子 (同)
藤原ユリ子 (同)
小山田良正 (築川地区福祉推進協議会)
上飯岡町内会 (岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会)
下羽場自治公民館 (同)
東太田自治会 (同)

・会長褒賞

竹澤 清見 及川 理子 竹田 愛子
大槻 節子 佐々木幸子 浅沼 規子
藤村 広見 宮野 静子 平野原ミツ子
小山田幸正 佐藤 鈴子

・中央共同募金会会長感謝状

盛岡市歳末たすけあい演芸会実行委員会

・岩手県共同募金会会長感謝状

株式会社東北銀行
表千家盛岡吉祥会
表千家方掬会
表千家水月会岩手支部
たまやま女性団体協議会

・福祉作文・福祉標語 最優秀賞

柳澤 帆琶 (玉山小学校)
村はつね (月が丘小学校)
中野 遥 (玉山小学校)
沼崎 幹太 (城東中学校)
滝野 颯太 (月が丘小学校)
菅原 実優 (大新小学校)
藤原 勇剛 (月が丘小学校)
工藤 蓮 (松園中学校)

(敬称略)

盛岡市 歳末たすけあい運動

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動が12月1日から12月28日までおこなわれます。

町内会・自治会を通じて募金のお願いをしますので、今年も皆様のご協力をお願いいたします。

問い合わせ：盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター内
岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会
TEL 651-1000

〈玉山地域〉盛岡市湊民字泉田360
盛岡市玉山総合福祉センター内 TEL 683-2743



ローコスト補聴器研究会 難聴(耳)でお困りの方

盛岡市在住の60代後半の女性が聞き取り辛く支障が出て困って必要時の補聴器を使えば解決と考えた(場合)。

次にどの店で相談するかが問題。例えば女性が化粧品を選ぶ際はどうか。各製造会社をいろいろ試してみたら上で自分の肌に合う品を自分で選ぶのでは、買い間違いを防ぎつつ補聴器が役立つ一品として認知していただく事が活動の目的です。(聞こえの向上推進委員会より、より理解しやすい名称に変更しました)

私達がやっていることは3つ。
①1ヶ所で使い比べられ、気に入った製造会社を自分で自由に選択できる事。
②手に届いて既に楽に使え活かせる状態になってから注文を受けている事。
③それらの大方を、ご注文前に確認できる環境で取り組んでいる事。(購入義務は一切ありません)

先に安心と安全をお受け取りいただく姿勢はお客様への誓いと約束です。事業登録から14年目、世界で活躍する海外補聴器運をご紹介しています。

本日は私達の長文を読んで下さり本当に有難うございます。今日1日、良い1日であります様、心より願っております。

感謝



ローコスト補聴器研究会
補聴器1番館
田中 敦

数ある取扱店の中より選んで足を運んでいただけることは本当にありがたいことです。私の志事は目の前のお客様の目標達成を店都合なく全力でお手伝いすることに全て在ると考えています。

ご相談お申し込みはお電話から、
019-661-3381

平成29年度盛岡市福祉

「ごまがんばつてはしりました。わたしはそのこと
が今でも心に残っています。」
いま、はるとくんはしえん学校というところ
がよっています。だから、べつべつの学校です。おな
じ学校にいけないとわかったとき、わたしはとて
もざんねんでした。もつとはるとくんをあそびたか
つたし、べんきょうもいっしょにしたいなと
思っています。でも、はるとくんがこうりゅう学しゅうで玉山
小学校に行くことになりました。わたしは、すこ
くうれしかったです。またはるとくんといっしょに
いられるのが、とてもたのしみです。わたしは、は
るとくんと話したいことがたくさんあります。そ
れから、やりたいこともいっぱいあります。ぜんぶで
きるかわからないけれど、これだけはつたえたいで
す。
はるとくん、いつまでもとだちだよ。

小学校中学年の部
みんなが笑顔になれるように

盛岡市立月が丘小学校 4年
村上 はつね



わたしは、今までに体の不自由な人たちに對し
て、その人の気持ちになって、自分ができていることを
考えてやってあげなければならぬなと思っていま
した。でも、そういうことが本当にできるのだら
うかと、不安になったり、心配になったりしまし
た。

わたしは、登校中に、目の不自由な女の人に会
いました。女の人は、白いつえをカンカンと鳴らし
て信号のある交差点の方に歩いて行きました。
きつとわたしと同じように、あたり前におう
だん歩道をわたるんだらうなと思いました。とこ
ろが、信号が赤なのか、青なのか、分からずとも
こまっていました。今は赤だから、「わたつたらあぶ
ない。」と、はつとしました。音楽でわたれるおうだ
ん歩道もあるけれど、もちろんそのようなもの
はありません。

わたしは、大きく息をすって、勇気を出し
て、「青になりましたよ。」と教えてあげました。信
号をわたりましたとき、女の人がうれしそうに声
で「ありがとう。」と笑顔で言ってくれました。女
の人の笑顔は、今でも忘れられません。女の人は、
安心した様子で、また歩いて行きました。

三年生のときに、みたけしえん学校の同じ三年
生のみなさんと歌やダンスで交流をしました。し
えん学校のみなさんは最初きんちようしているよ
うでしたが、だんだん笑顔になって自分から楽し
もうとしていました。体が不自由でも、わたし
より歌やダンスを心からよろこんでくれました
。わたしは、はじめて会った人と歌やダンスで交
流するとき、うまくできるかなあとか、まちがっ
たらどうしようと思つてることがあります。でも、し
えん学校のみなさんは、言葉をまぢがえるとかとい
うことを気にすることもなく体をいっしょにつか
つて歌っていました。これは、ふしぎな力なのかと思
います。

なんだか、目の不自由な人も体の不自由な人
もどこかわたしたちとはちがう力をもっているの
かと思いました。

「ありがとう。」
と言つてくれるので私は、とてもうれしい気持ち
になります。このような仕事をしている人たちは
えらいなと思うときがたくさんあります。歩行が
困難な人や自分で食事をするのが難しい人たち
のために介護をします。介護の仕事の他には、お
じいさんやおばあさんを喜ばせるために、レク
リエーションなどの計画を立てたり、実行したり
するので、すごいと思います。少しでも喜ばせよ
う、少しでも楽しんでもらおうという気持ちがあ
るから、介護福祉士の人たちはこのような企画
を立てるんだなと思います。

介護福祉士は、他にもすごいと思うことがあり
ます。二十四時間交代で介護をしていて、着がえ
の手伝い、洗顔や歯みがきの手伝いなどのほかに、
体を自由に動かせない人には、寝がえりの手伝
いなどの仕事や、車で送り迎えなどの仕事があり、
少し大変だなと思いました。

お年よりの人たちは「自由に動きたい。少しで
も、人間らしい生活をしてみたい。」と考えている
と思います。でも体が不自由でその夢がかなわな
い人がいます。そのためにも、介護福祉士の人た
ちは、働いているので、私は、このような仕事を体
験してみたいと思いました。

一年から三年生の時は、児童館行事で老人ホー
ムに行つて、「一緒にレクリエーションをしました。私
たちが入つたしゅん間に、おばあさんが泣いていま
した。「子どもに会えてうれしい。孫のようにかわ
い。」と思つているのかなと思つました。たまにお
母さんから
「お年よりは、孫のような子どもが大好きなんだ
から、ちゃんと話したり、手伝つたりしてね」
と言われます。私は、その言葉を思い出して、話し
たり、移動するときのお手伝いなどを自分から進
んでやりました。そしたら、おじいさん、おばあさ
んがうれしそうに顔をしてみました。とてもうれ
しかったです。

このようなことを普段からできるのが介護福
祉士なんだと改めて思いました。介護福祉士の
人は「お年よりの人たちに楽しんでいただく」とい
うことと、「人と人のふれあい」を感じたくて仕事
をしているのではないかと思います。

十人いたら十人その人らしきがある、一人一人を
尊重して、その人らしさを支えるということが大
切にしているのだと思います。それが、介護福祉
士という人たちの役割だと思います。「あなたら
しさを支える」をケアの基本にしてやっていると
介護福祉士は、やっぱりすごいと思います。それを私
ができるか、普段から、毎日の生活の中として考
え、おばあちゃんを支えていきたいです。

私のお母さんも、お父さんも人間は必ず年を
とりまふ。だから私が、おばあちゃんになる前、
親には、お世話や喜んでもらえるようなことをし
たいです。それが本当の意味での親孝行だと思
います。今が私にできる最大の福祉の仕事だと考
えます。

介護福祉士を目指し、いろいろな人とのふれあ
いを大切にしていきたいと思つています。それが、本
当の優しさにつながると思つています。

でも僕の家泊まるのは大丈夫だろうか不安
な気持ちになった。

僕の名前すら覚えていないから分らない祖母。ほ
くは、父と母と一緒に盛岡駅に迎えに行つた。久し
ぶりに会つた祖母は前より痩せて、ひとまわり小
さく感じられた。一緒に歩いてきた祖母に支えら
れ、改札口からゆつくりゆつくり歩きながら僕ら
ちの方へ歩み寄つてくる。僕がとまどつていると、
「幹ちゃん、大きくなったね。」
と、にっこりしながら声をかけてくれた。僕のこと
をすっかり覚えてくれていたことにうれしくなり、
笑顔でうなずいた。しかし、あんなに元気な歩いた
り、美味しい料理を作つたりしてくれてくれた祖母がこ
の二、三年の間に、自分で歩くことさえままなら
なくなつてしまつたことに衝撃を受けた。祖母が
祖母に
「トイレに行く。」
と声をかけ、またゆつくりゆつくりと手をとりに
ながら歩いていく。盛岡駅の中が、こんなに広いと感
じたことはなかった。幸い、改札口から近い所にト
イレがあり安心した。次は、駐車場に行くまでが大
変そうだなと思つた。しかし、盛岡駅の中にエレ
ベーターがあり、体が不自由な方でも移動がしや
すいようになつていく。駅から出たあとも、段差は
ほとんど無く、車にスムーズに乗ることができた。
それまであまり気に留めていなかった「バリアフ
リー」の大切さが感じられた体験だつた。

僕の家に行く途中、みんなで回転寿司のお店に
行つた。祖母は、うれしそうにたくさん食べ、いろ
いろな話をした。パーキンソン病のことを忘れるく
らい話の内容もすっかり忘れていた。何より、みんな
で過ごすのが楽しそうだった。前と違うのは、
車の乗り降り、降りし時に、みんなを抱きかかえて車に
乗せたり、降りし時に祖母のことを想いながら
みんなが動いていくことだつた。

僕の家に着いた時も症状が安定していたため、
夜中に起きることもほとんど無かつた。前日まで
の不安な気持ちは消えていた。しかし、手足の震
えが辛そうだった。少しでも痛みが和らぐよう
に、手足をさすつた。また、話を聞いているときは、
聞き取りにくいときもあつたけど、「うんうん」と
相槌を打つようにしていった。

あれから二年。祖母は症状が悪化し、寝たがり
の状態だ。自分で食べることもできない。一緒に食
事をしたのは、あの日が最後になつてしまつた。し
かし、みんな笑いながら過ぎた時間はこれか
らもずっと忘れない。

あの二日間、祖母と過ごしたことで、体が不自
由な方や高齢者の方に対する気持ちが変つた。
例えば、何でも同じような話を繰り返して話して
きても、何でも受け入れて聞こうとする態度や、
段差でうまく動けなくて困つて居る様子を見た
ときには、手を貸して、少しでも楽に動けるよう
に介助することなど、優しい気持ちで考え、相手
の身になって動いたり想つたりすることが、すごく
大切なことだということも前よりも考えるようにな
つた。また、日々の生活の中でも、地域の人に
会つたときには挨拶をして、ちよつとした心のつな
がりも大切にしたいなと思つた。

「祖母は今、どんな気持ちでいるのだろう。」
と考えることがある。
人は、誰でも年を重ねていく。みんなが優しい気
持ちで相手のことを考え接していけば、相手も安
心し笑顔が増え、心がつながっていくと思つ。周り
の人のことを考え、笑顔を増やすことのできる人
になりたいと強く思つた。

介護福祉士を目指し、いろいろな人とのふれあ
いを大切にしていきたいと思つています。それが、本
当の優しさにつながると思つています。

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます

赤い羽根共同募金が10月1日からスタートしました!
今年も市民の皆様から沢山の募金協力のほか、街
頭募金や学校募金などでも様々な団体の皆様にご
協力をいただいております。本当にありがとうございます。

赤い羽根共同募金は平成30年3月31日までの運動
期間となっておりますので、引き続きご協力をお願い
いたします。



地区福祉懇談会開催報告

盛岡市社会福祉協議会では、現在
住んでいる地域をより良いものにしていく
ため、市内32地域で福祉懇談会を開催
しています。



本宮地区の様子

11月15日現在まで10地区の懇談会が
終了しています。(今年度実施は11地区)
今号では3地区の福祉懇談会で出た
アイデアについてご紹介いたします。

地区	主な課題(テーマ)	アイデア (地域でおこなうこと)
乙部 (8月28日開催)	地域住民が 気軽に集まれる 場所の創出	・スポーツ大会で世代交流 ・地区内サークルの活動発表会 ・地域資源を十分に活用して行事の告知をし、 地域住民の参加の増加を目指す
松園 (9月15日開催)	地域内の 高齢者の見守り	・地域全体でのあいさつ運動の実施 ・認知症の理解を深めて、地域ぐるみで交流
本宮 (9月15日開催)	住民同士の交流	・子どもを中心としたイベントの開催 例：将棋大会、映画鑑賞会等 ・町内会の班ごとの交流会

地区福祉懇談会は、平成30年度も引き続き市内各地で
開催します。開催については、本紙でもお知らせいた
しますので、お近くで開催される場合は、ぜひご参加ください。

盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係
詳しくは (TEL 651-1000)までお問い合わせください。

義援金募集

昨年起こった熊本地震や平成29年の台風や大雨
災害に係る義援金を引き続き募集しています。

- ・熊本地「平成28年度熊本地震義援金」
平成30年3月31日(土)まで
- ・福岡県「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」
平成29年12月28日(木)まで
- ・大分県「大分県豪雨災害義援金」
平成29年12月28日(木)まで
- ・大分県「台風18号大分県災害義援金」
平成29年12月28日(木)まで

義援金は、盛岡市共同募金委員会(盛岡市若園
町2-2)で受け付けています。皆様のご協力をお願い
いたします。

盛岡市社会福祉協議会内 盛岡市共同募金委員会
詳しくは (TEL 651-1000)までお問い合わせください。

標語・福祉作文最優秀作品

福祉標語
最優秀賞作品



てをつなぎ ゆめのいつばを あるきだす
盛岡市立月が丘小学校 1年 滝野 颯太



思いやり 人と人をつ 結んでく
盛岡市立大新小学校 4年 菅原 実優



たくさんの 橋をかけよう あいさつで
盛岡市立月が丘小学校 5年 藤原 勇剛



笑顔の輪 君がいないと つくれぬ
盛岡市立松園中学校 2年 工藤 蓮

福祉作文
最優秀賞作品



はるこくんの思い出
盛岡市立玉山小学校 2年 柳澤 帆慧



介護福祉士の仕事
盛岡市立玉山小学校 5年 中野 遥



祖母と過ごした日から
盛岡市立城東中学校 3年 沼崎 幹太

わたしは、ほいくえんのはるこくんといっしょに歩きました。はるこくんは「さいのときからずつと歩きます。はるこくんは、いつもここに歩いてます。そして、みんなよりゆつくり歩きます。歩くときは、手すりにつかまりながら歩きます。ときどきころびそうになるけれど、さいごまでじぶん歩きまわります。じかんがながるときは、わたしたちがもどつたすけることもありません。そのときに、はるこくんはちゃんとおいを言ってくれます。それが、とてもうれしかったです。はるこくんは、とてもえらい人です。うんどうかいのときに、かけっこをきょうそうをしました。そのとき、はるこくんはみんなよりおそくても、さい

不自由な人を助けることは不自由な人によるこんでもらえるだけでなく、わたしたちも幸せな気持ちをもたらすのではないかと思います。体の不自由な人もわたしたちも心をかよわせ笑顔で楽しい生活をおくつていきたいです。

私は、四年生の時に玉寿荘という老人ホームに行きました。お年よりのおじいさん、おばあさんがたくさんいました。おじいさん、おばあさんと交流し、笑顔になりました。その時は、とてもうれしかったです。そこで私は介護福祉士の人の仕事を学びました。介護福祉士の人の仕事は、食事のお手伝い、入浴のお手伝いなどいろいろあります。私の家のひいおばあちゃんも、一人でお風呂に入ったり、歩いたりするのが大変そうに見えます。たまに手伝ったり、お世話をしたりしています。その時は

ある日、父から「東京にいるお婆ちゃんが、今度泊まりに来るか」と言われた。小さい頃たくさん、かわいがってくれた祖母。しかし、今ではパーキンソン病にかかってしまい、宮古の病院に入院することになった。その前に僕の家で泊まることになったのだ。

ぼくは、祖母が家に来る前に、パーキンソン病について調べてみた。そして、筋肉が固くこわばり震えが止まらなくなったり、物忘れが多くなったり、幻聴が聞こえたりと、様々な症状があらわれることを知った。また、物忘れがひどくなるため、何度も同じことを話すが、強い口調で聞き返すのではなく、うなずきながら聞いてあげることが心が安定させる上で大事なことだということも知った。東京で一緒に暮らしていた叔母から聞いた話によると、東京にいた頃も、家に帰って来られなくなり、運動場に行った人に交番まで連れてきてもらったことがあったそうだ。そのことを知り、たった泊

平成29年度 盛岡市福祉作文・標語コンクール 受賞者

■ 作文		■ 標語	
小学校低学年の部	最優秀賞 玉山小学校 柳澤 帆慧 優秀賞 高松小学校 米倉 颯 優秀賞 月が丘小学校 高松 颯 佳作 高松小学校 高松 颯 佳作 月が丘小学校 高松 颯	小学校低学年の部	最優秀賞 月が丘小学校 滝野 颯太 優秀賞 高松小学校 高松 颯 優秀賞 月が丘小学校 高松 颯 佳作 高松小学校 高松 颯 佳作 月が丘小学校 高松 颯
小学校中・高学年の部	最優秀賞 月が丘小学校 村上 はつね 優秀賞 月が丘小学校 宮田 桃香 優秀賞 高松小学校 熊谷 希 佳作 高松小学校 阿部 有希 佳作 高松小学校 高松 颯	小学校中・高学年の部	最優秀賞 大新小学校 菅原 実優 優秀賞 大新小学校 勝政 凛 優秀賞 大新小学校 嵯峨 那由 佳作 大新小学校 泉田 由花 佳作 高松小学校 萩原 琉成 佳作 月が丘小学校 熊谷 恋次
中学校の部	最優秀賞 城東中学校 沼崎 幹太 優秀賞 城東中学校 佐藤 春菜 優秀賞 見前南中学校 菊池 優世 佳作 城東中学校 大久保 若葉 佳作 見前南中学校 松園 千祥 佳作 松園中学校 松園 遥斗	中学校の部	最優秀賞 松園中学校 工藤 蓮 優秀賞 松園中学校 齊藤 みなみ 優秀賞 見前南中学校 鷹嘴 天斗 佳作 松園中学校 松園 遥斗 佳作 松園中学校 松園 遥斗 佳作 松園中学校 松園 遥斗
小学校高学年の部	最優秀賞 月が丘小学校 中野 遥 優秀賞 月が丘小学校 藤澤 結愛 優秀賞 北松園小学校 遠藤 弘仁 佳作 北松園小学校 遠藤 弘仁 佳作 月が丘小学校 日彩 明斗 佳作 月が丘小学校 日彩 明斗	小学校高学年の部	最優秀賞 月が丘小学校 藤原 勇剛 優秀賞 月が丘小学校 武藏 風花 優秀賞 北松園小学校 古館 雪美 佳作 北松園小学校 古館 雪美 佳作 東松園小学校 田中 もも 佳作 高松小学校 阿部 昂大 佳作 都南東小学校 藤澤 真一郎

社協特別賛助会員

ありがとうございます

次の法人・事業所様から社協特別賛助会員としてご支援いただきました。ありがとうございます。

【平成29年8月16日～10月17日受付分】(敬称略・50音順)

- (株)アイシーエス
- (株)アイヴィック
- 相光電気(株)
- (株)IBC岩手放送
- (株)赤澤紙業
- ALSOK岩手(株)
- (株)岩手朝日テレビ
- (有)岩手架設工業
- (一社)岩手県歯科医師会
- (一社)岩手県私立幼稚園・認定こども園連合会
- 岩手県森林組合連合会
- 岩手県北自動車(株)
- (公財)岩手県予防医学協会
- (株)岩手めんこいテレビ
- 北日本機械(株)

- (株)北日本銀行
- (株)技電工業
- 小岩井農牧(株)
- 松栄砂利(株)
- 全国共済農業協同組合連合会岩手県本部
- (株)田澤洋紙店
- 中央土地(株)
- 東北電話(株)
- (有)豊山商会
- (株)杜陵印刷
- 日興産業(株)
- (株)富士屋印刷所
- (株)北杜地質センター
- 社会医療法人みやま会 盛岡観山荘病院
- (一社)盛岡市医師会
- 盛岡ターミナルビル(株)

まごころ

盛岡市社会福祉協議会の事業活動資金として次の方々からご寄付をいただきました。ご協力に感謝し、ご報告申し上げます。平成29年8月22日～平成29年10月16日現在(敬称略)

●一般寄付

法人のために

- 吉田太陽歌謡会 会主 吉田経子 …………… 10,000円
- 総合福祉センター補修準備積立金として
- 盛岡市ボランティア連絡協議会 …………… 68,000円

弁護士による無料法律相談

盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、弁護士による無料法律相談をおこないます。

日時：平成29年11月29日(水) 午前10時～午後3時

場所：盛岡市玉山総合福祉センター
(渋民字泉田360 盛岡市役所玉山総合事務所隣接)

定員：8人(定員に達し次第締め切り。開催日の1か月前から予約を開始します。)

相談時間：1人30分以内(午前4人、午後4人)

予約先：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

社会福祉協議会の相談窓口

<盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター内 TEL 651-1000>

《心配ごと相談所》(予約不要)

市民の皆様が抱える日常的な生活の悩み、家族問題など様々な相談をお聴きし、解決へのアドバイスをします。

相談日：月～金曜日 午前10時～午後4時
(国民の祝日及び国民の休日、並びに年末年始を除きます)

《心配ごと相談》(予約不要)盛岡市役所都南総合支所

司法書士による、人権、相続等に関する相談をおこないます。

相談日：平成29年12月15日(金) 午前10時～午後4時
平成30年1月19日(金) 午前10時～午後4時

場所：盛岡市役所都南総合支所(津志田14-37-2)

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

《人権・生活相談》(予約不要)盛岡市玉山総合福祉センター

人権擁護委員による人権、生活に関する相談をおこないます。

相談日：平成29年12月13日(水) 午前10時～午後3時
平成30年1月10日(水) 午前10時～午後3時

場所：盛岡市玉山総合福祉センター(渋民字泉田360)

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

ホームヘルパー募集

盛岡市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています。

(未経験者可、勤務時間等については要相談)

必要資格：ホームヘルパー2級以上、介護職員初任者研修修了者または介護福祉士資格等

雇用形態：非常勤(時給：平日1,200円～、日・祝日1,500円～)

勤務地：①盛岡駅西口ヘルパーステーション(盛岡駅西通1丁目2-2)

②月が丘ヘルパーステーション(月が丘3丁目7-5)

※上記、①または②に所属のうえ、ご利用者様宅での活動となります。

問い合わせ：①盛岡駅西口ヘルパーステーション TEL 653-3013

②月が丘ヘルパーステーション TEL 645-5125

お知らせ 特殊詐欺防止のための年賀はがきをお届けします

盛岡中央郵便局では、近年被害が増加傾向にある特殊詐欺を防止することを目的として、特殊詐欺防止啓発の年賀はがきを平成30年元日に市内特定の各地区へお届けします。

問い合わせ：振り込め詐欺防止啓発活動事務局(有)小松印刷所 TEL 623-6073

編集後記

暑い暑い夏が終わったと思ったら、穏やかな秋を満喫する間もなく、もう冬の始まりを感じる。最近はずっとそんなように季節が移っていきます。急激な気温の変化に付いていく身体もお疲れですね。風邪などをひいたりしないよう、体調管理にはくれぐれもお気をつけください。

今号では、社会福祉大会でも披露された小・中学生の皆さんの福祉作文と標語を掲載しています。どれも力作揃いです。せめて心はほっこりと過ごしていただけますように!(き)

地球環境に配慮し、植物油インキで印刷しています。VEGETABLE OIL INK

掲 示 板

12月～1月

盛岡市歳末たすけあい演芸会

市内の女性団体が歳末たすけあい運動の趣旨に賛同し同運動に協力することを目的に開催します。

日時：平成29年12月7日(木) 午前11時開演

場所：岩手県民会館大ホール

内容：踊り、ダンス、コーラスなど

主催：盛岡市退職女性教職員の会、盛岡地区更生保護女性の会、盛岡市母子寡婦福祉協会

共催：盛岡市町内会連合会、盛岡市民生児童委員連絡協議会、盛岡市社会福祉協議会

入場料：無料 入場整理券は盛岡市社会福祉協議会、盛岡市社会福祉協議会玉山支所で配布しています。歳末たすけあい運動の趣旨にご賛同いただき、1口500円を目安とした募金協力をお願いします。※当日会場でも配布します。

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000



たまやま婦人チャリティーショー

たまやま女性団体協議会の主催で歳末たすけあい運動に協力することを目的に開催します。

日時：平成29年12月3日(日) 午前10時開演

場所：盛岡市渋民文化会館 姫神ホール

主催：たまやま女性団体協議会

内容：踊り、歌、ダンスなど

問い合わせ：渋民文化会館 TEL 683-3526



親と子のクリスマス会

ひとり親世帯を対象としたクリスマス会を開催します。ゲームや楽器の演奏など、たくさんの企画を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

日時：平成29年12月9日(土) 正午～午後3時

場所：盛岡市総合福祉センター

対象：中学生までの子どもがいるひとり親世帯

参加費：無料

申し込み：11月24日(金)までに盛岡市社会福祉協議会までお申込みください。TEL 651-1000



盛岡市子ども会議

盛岡市内の子ども会に所属する子どもたちの運営により、各地区の子ども会の活動事例の発表や子ども会活動の計画・実践についての情報交換会がおこなわれます。

日時：平成30年1月14日(日) 午後1時～午後3時40分

場所：盛岡市総合福祉センター

対象：各単位数子ども会代表及び世話人、子ども会関係者

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000



玉山地域自治会への除雪機貸出

盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、地域の高齢者世帯等の除雪活動をおこなう除雪機を、玉山地域の自治会へ貸出します。

貸出台数：4台(1自治会1台)

貸出期間：平成29年12月1日から平成30年3月31日まで

申し込み：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743



福祉除雪ボランティア募集

盛岡市社会福祉協議会では、除雪に困っている高齢者世帯や障がい者世帯に対して無償でおこなう「福祉除雪」にご協力いただける個人、団体を募集しています。

除雪の範囲：(1)玄関先から道路出入口までの通路 (2)敷地内の最小限の生活通路等

除雪期間：平成29年12月1日～平成30年3月31日

※除雪は状況を判断して事務局よりその都度要請します。

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

補聴器 90日間リハビリトレーニングプラン

ご来店相談と出張相談のどちらかお選び下さい

来店相談：電話でご来店予約 予約制でお願いしております。ご来店の際は事前にお電話をお願いします。

出張相談：出張訪問サービス 出張訪問サービス 無料 指定の場所まで無料訪問致します。

セブン補聴器 019-618-0698

盛岡市上堂1-11-38セレソ 0120-963-857

土曜・日曜・祝日の対応も可能です。受付時間/午前10時～午後6時

音を聞いているのは「耳」で言葉を認識しているのは「脳」です。難聴の期間が長いほど補聴器の音に慣れるのに時間が必要です。3カ月間のリハビリ期間で徐々に聴こえの幅を広げていくので無理なく耳と脳に補聴器を馴染ませることができます。

脳が慣れてから購入するリハビリトレーニングの流れ



※1週間の無料体験後にリハビリ期間をお選び下さい

トレーニング費用
30日間無料
60日間3,000円
90日間6,000円
リハビリ後ご購入の場合差引致します